2017 年 3 月 14 日

（改訂日：2017 年 3 月 22 日）

お客様各位

株式会社セゾン情報システムズ

HULFT 事業部

HULFT Series 製品における Struts2 の脆弱性（CVE-2017-5638）に対する報告

HULFT Series 製品における Struts2 の脆弱性(CVE-2017-5638）に対する報告をご案内いたします。

― 記 ―

1. 脆弱性の内容

Struts2 において、脆弱性が公表されました（CVE-2017-5638)。遠隔の第三者によって、サーバ上で任意のコードを実行される可能性があります。

〈Struts2 の脆弱性に関する情報〉
https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20170308-struts.html
https://cve.mitre.org/cgi-bin/cvename.cgi?name=CVE-2017-5638
http://struts.apache.org/docs/s2-045.html

2. 調査状況

上記脆弱性について HULFT Series 製品における影響をご案内いたします。
〈HULFT Series 製品 調査状況 - 2017 年 3 月 21 日 9:00 時点〉

製品名	調査状況
HULFT	影響ありません。
HULFT BB	影響ありません。
HULFT8 Script Option	影響ありません。
HULFT IoT	影響ありません。
HULFT-HUB	影響ありません。
HULFT-DataMagic(Ver.1,2) DataMagic(Ver.3)	影響ありません。
HULFT クラウド（Ver.1） HULFT-WebFT（Ver.2） HULFT-WebFileTransfer (Ver.3)	以下の条件に該当する場合に影響があります。 ・HULFT クラウド Ver.1.4.0A～Ver.1.6.0B ・HULFT-WebFT Ver.2.0.0～Ver.2.2.0C ・HULFT-WebFileTransfer Ver.3.0.0～Ver.3.0.0B 現在、対応方法について調査中です。 また本脆弱性の影響を軽減するために、以下の回避策をご検討ください。 「サーブレットフィルタ、WAF(Web Application Firewall)などを使用して、「Content-Type」に"OgnlContext"、"OgnlUtil"、"#context"

	が含まれている場合、リクエストを遮断する」
HULFT-WebConnect	影響ありません。
HDC-EDI Suite	影響ありません。
iDIVO	影響ありません。
SIGNAlert	影響ありません。

【改訂履歴】

2017年3月14日	初版作成
2017年3月17日	・下記製品の調査状況を更新しました。 HULFT クラウド (Ver.1) HULFT-WebFT (Ver.2) HULFT-WebFileTransfer (Ver.3)
2017年3月22日	・下記製品の調査状況を更新しました。 HULFT クラウド (Ver.1) HULFT-WebFT (Ver.2) HULFT-WebFileTransfer (Ver.3)

以上